

証券コード 9432

日本電信電話株式会社 会社説明会

2017年12月



本資料及び本説明会におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明は、現在当社の経営陣が入手している情報に基づいて行った判断・評価・事実認識・方針の策定等に基づいてなされもしくは算定されています。

また、過去に確定し正確に認識された事実以外に、将来の予想及びその記述を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を用いてなされもしくは算定したものです。将来の予測及び将来の見通しに関する記述・言明に本質的に内在する不確定性・不確実性及び今後の事業運営や内外の経済、証券市場その他の状況変化等による変動可能性に照らし、現実の業績の数値、結果、パフォーマンス及び成果は、本資料及び本説明会におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明と異なる可能性があります。

※ 本資料中の「E」は記載の数値が計画または業績予想であることを表しています。

- **イントロダクション**
- グローバル・クラウド事業
- 国内ネットワーク事業
- 2020に向けて
- 株主還元

NTTグループの体制

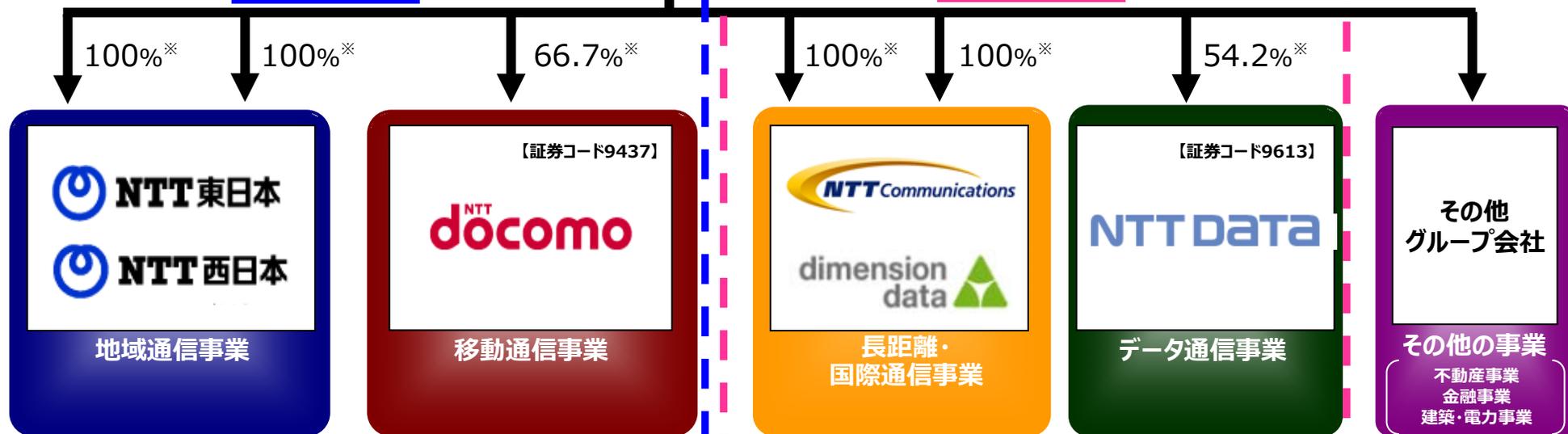


売上高 : 11.4 兆円
従業員数 : 274,850名

※記載の数字は主要子会社に対する議決権比率（2016年度末現在）

国内事業

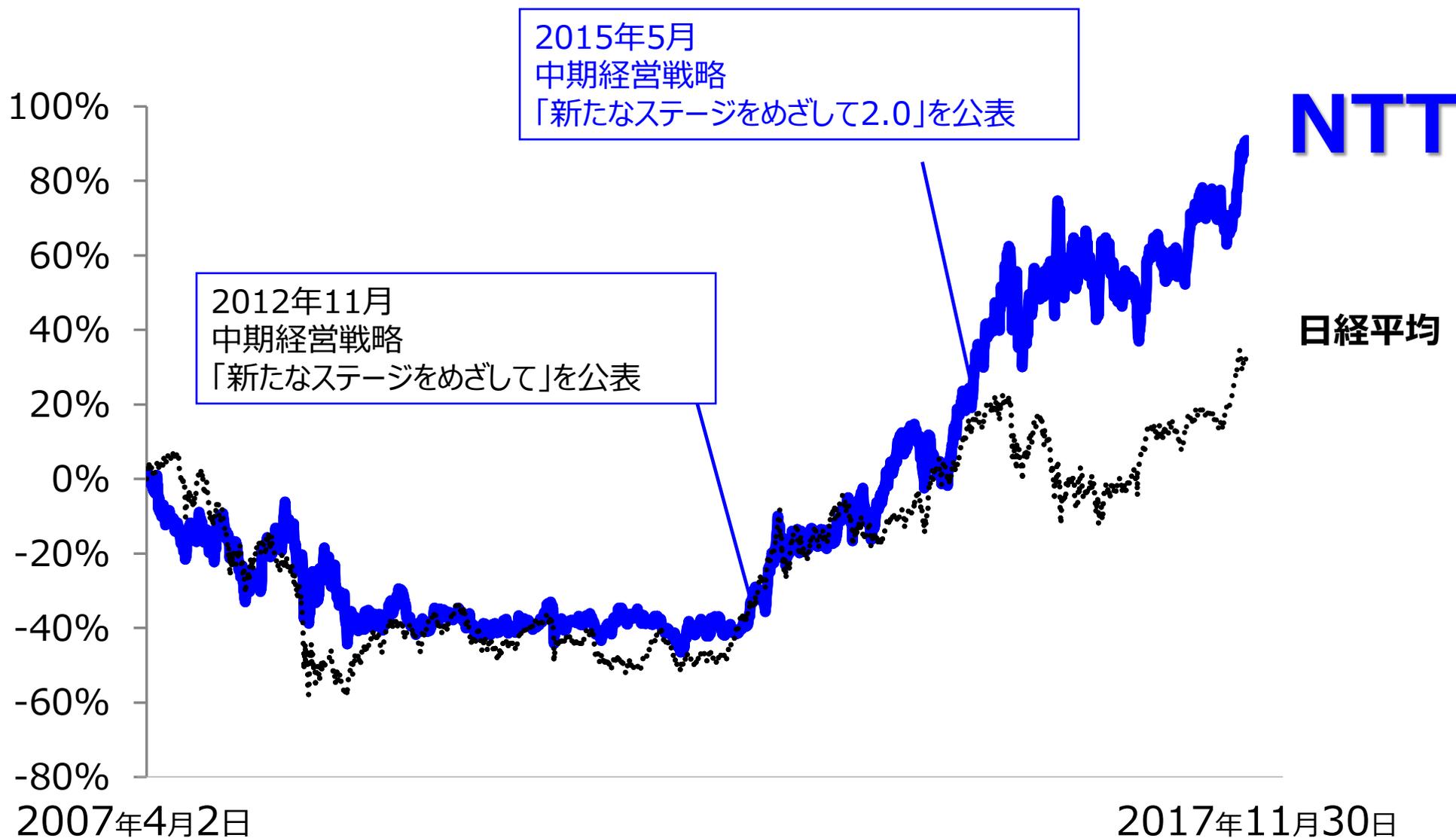
海外事業



営業収益	33,082 億円	45,846 億円	21,293 億円	17,187 億円	12,823 億円
営業利益	3,595 億円	9,516 億円	408 億円	1,079 億円	773 億円
従業員数	68,250 名	26,750 名	43,850 名	111,650 名	24,350 名

※ 2016年度 各セグメントの営業収益および営業利益は、セグメント間取引を含む

NTT株のパフォーマンス（直近10年）



(単位：円)

区分	目標株価	現行株価と目標株価の乖離 (2017.11.30時点)
A社 (2017.11.10)	6,850	▲971
B社 (2017.8.18)	6,340	▲461
C社 (2017.5.30)	6,200	▲321
D社 (2017.7.24)	6,000	▲121
E社 (2017.11.15)	7,900	▲2,021
F社 (2017.11.22)	7,300	▲1,421
G社 (2017.11.22)	6,250	▲371
H社 (2017.11.27)	6,440	▲561
I社 (2017.10.24)	6,000	▲121
Bloombergコンセンサス (2017.11.30)	6,402	▲523

※ 数値は2017年11月30日時点のもの

中期経営戦略 「新たなステージをめざして 2.0」

目標年度

2017年度

E P S 成長

400円以上

中期経営戦略 「新たなステージをめざして 2.0」

目標年度

2017年度

海外売上高
海外営業利益

220億ドル
15億ドル

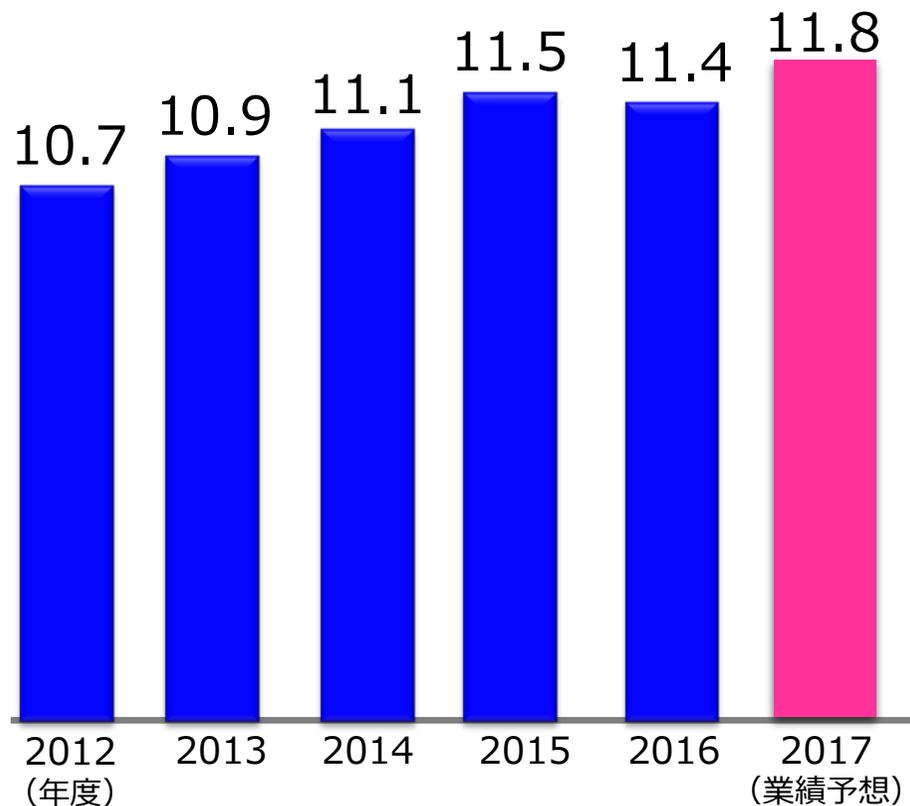
設備投資
(国内ネットワーク事業)

▲2,000億円以上
[対2014年度]

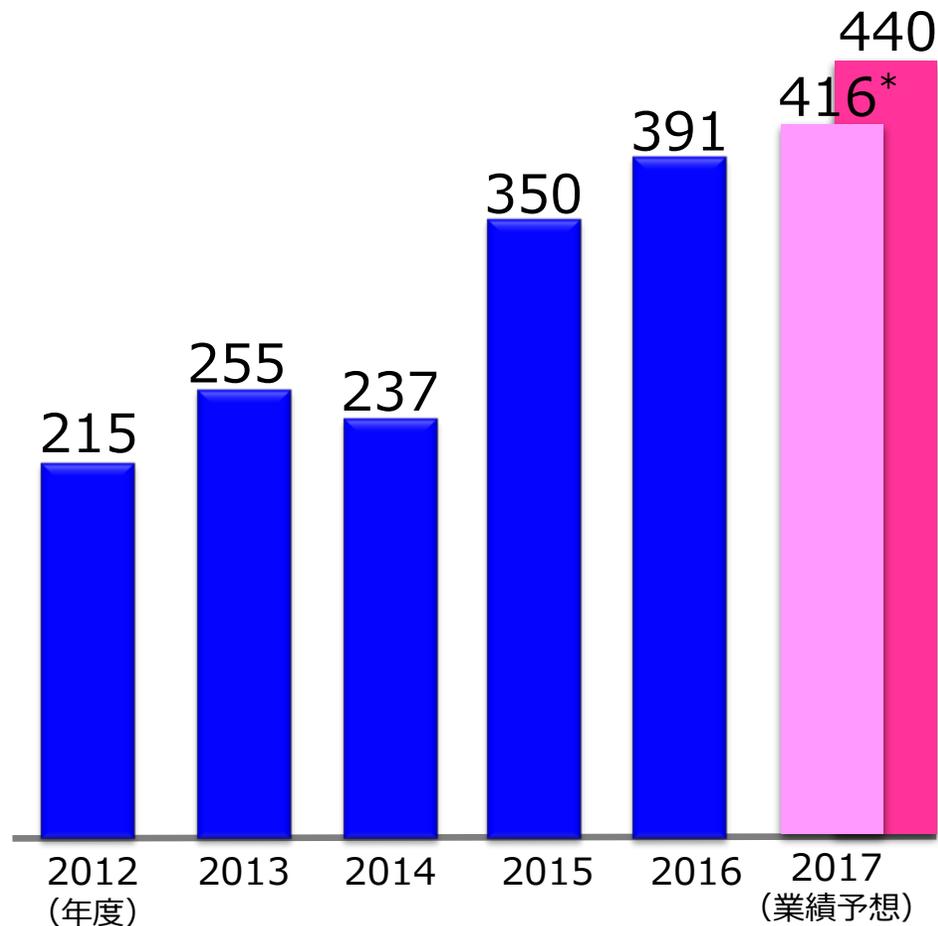
コスト削減
(固定/移動アクセス系)

▲8,000億円以上
[対2014年度]

営業収益 (兆円)



EPS (円)



* Tata sons Limitedからの仲裁裁定金受領影響を除く

- 増収・増益
- 年間計画に向けて順調な進捗

連結決算状況

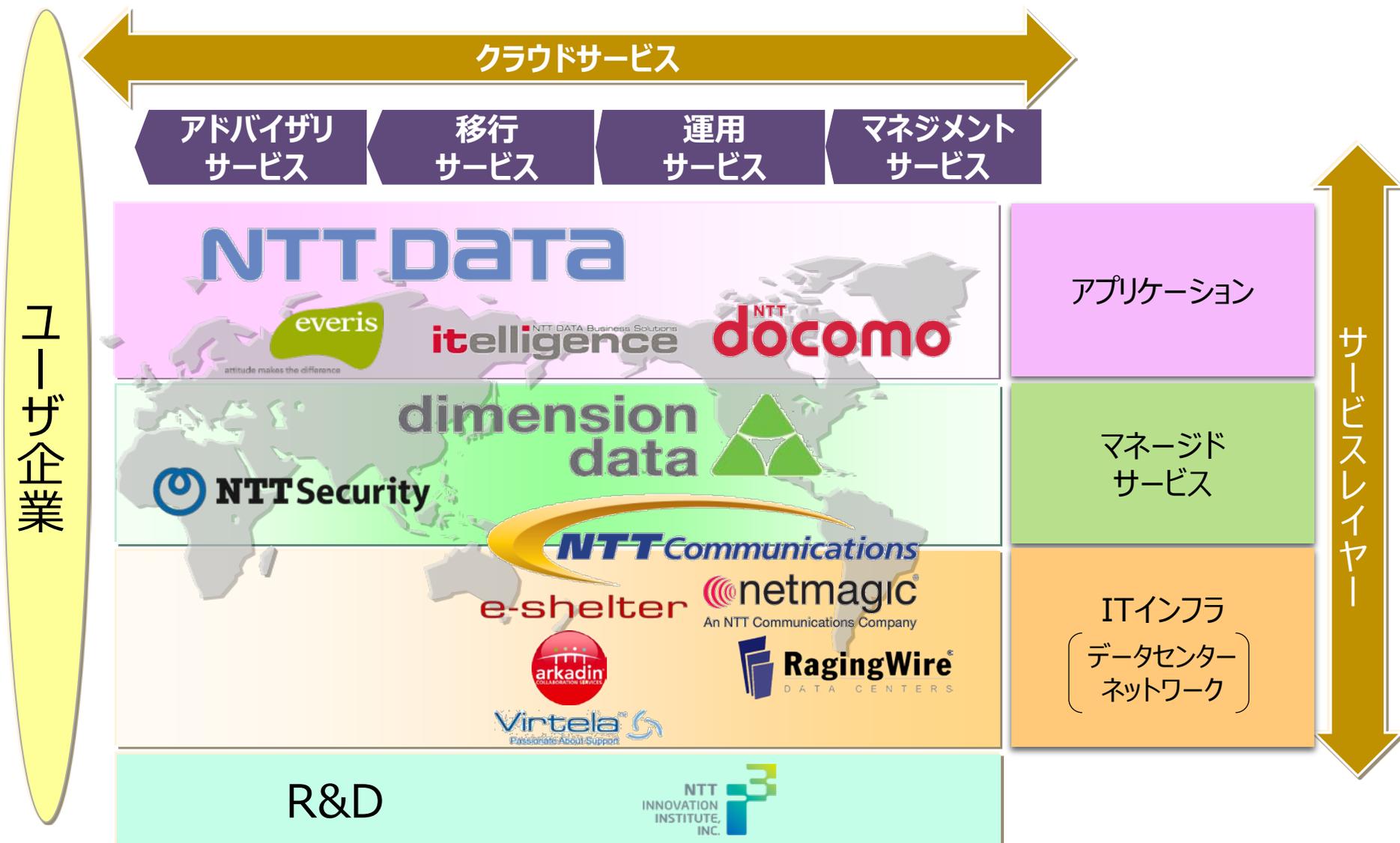
➤ 営業収益	:	5兆6,648億円	(対前年 + 1,405億円 [+2.5%])
➤ 営業利益	:	9,752億円	(対前年 + 487億円 [+5.3%])
➤ 四半期 (当期) 純利益*1	:	5,275億円	(対前年 + 514億円 [+10.8%])
➤ E P S	:	262.8円	(対前年 + 31.9円 [+13.8%])
<hr/>			
➤ 海外売上高	:	93.3億ドル	(対前年 + 13.5億ドル [+16.9%])
・クロスセル受注額	:	2.8億ドル	
➤ 海外営業利益*2	:	5.0億ドル	(対前年 + 1.6億ドル [+47.1%])

*1 四半期 (当期) 純利益は、当社に帰属する四半期 (当期) 純利益 (非支配持分帰属分控除後) を記載しております。

*2 買収に伴う無形固定資産の償却費等、一時的なコストを除いた営業利益を記載しております。

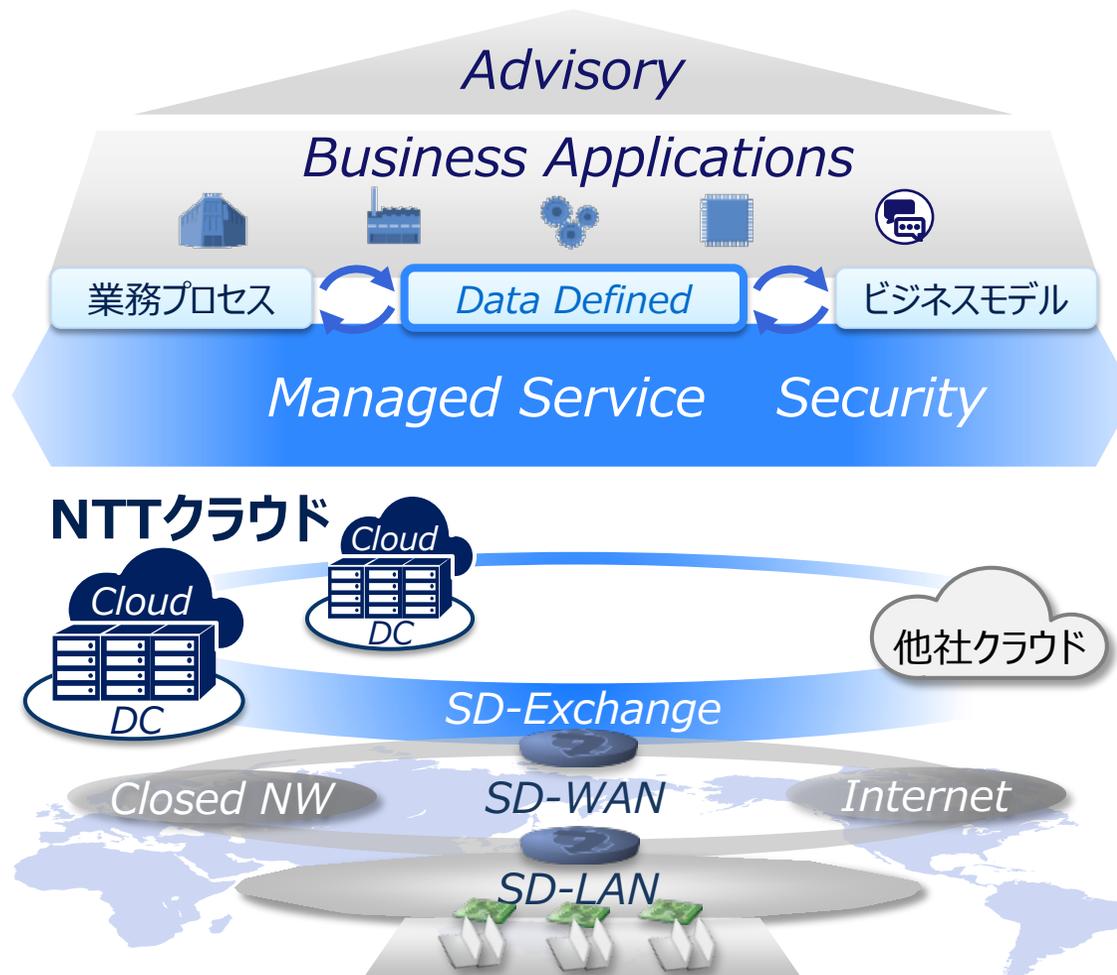
- ・イントロダクション
- ・**グローバル・クラウド事業**
- ・国内ネットワーク事業
- ・2020に向けて
- ・株主還元

コンサルティングからマネジメント（保守・運用）まで幅広くカバー



■ NTTグループトータルでお客様のデジタルトランスフォーメーションをサポート

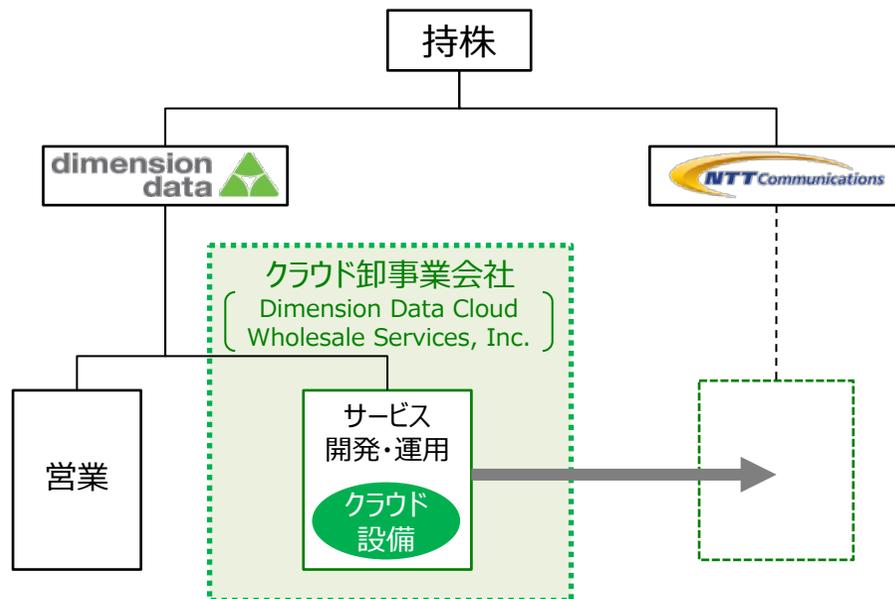
アドバイザー
アプリケーション
マネージドサービス
ITインフラ



R
&
D
T
e
c
h
n
o
l
o
g
y

グローバルビジネスの強化 (クラウドサービスの統合・強化)

- NTTコミュニケーションズとディメンションデータのクラウドサービスを統合して、開発の集約、競争力強化を図る
- ディメンションデータ配下にクラウド卸事業会社を設立、来年3月末を目途に資産・人員などの移行に関する準備を実施した後、NTTコミュニケーションズ子会社として移管
- クラウドサービス開発・運用はNTTコミュニケーションズが一元的に担い、ディメンションデータをはじめグループ各社の営業力を最大限活用する



ワーキンググループによる取り組みの加速

着実な売上成長の実現

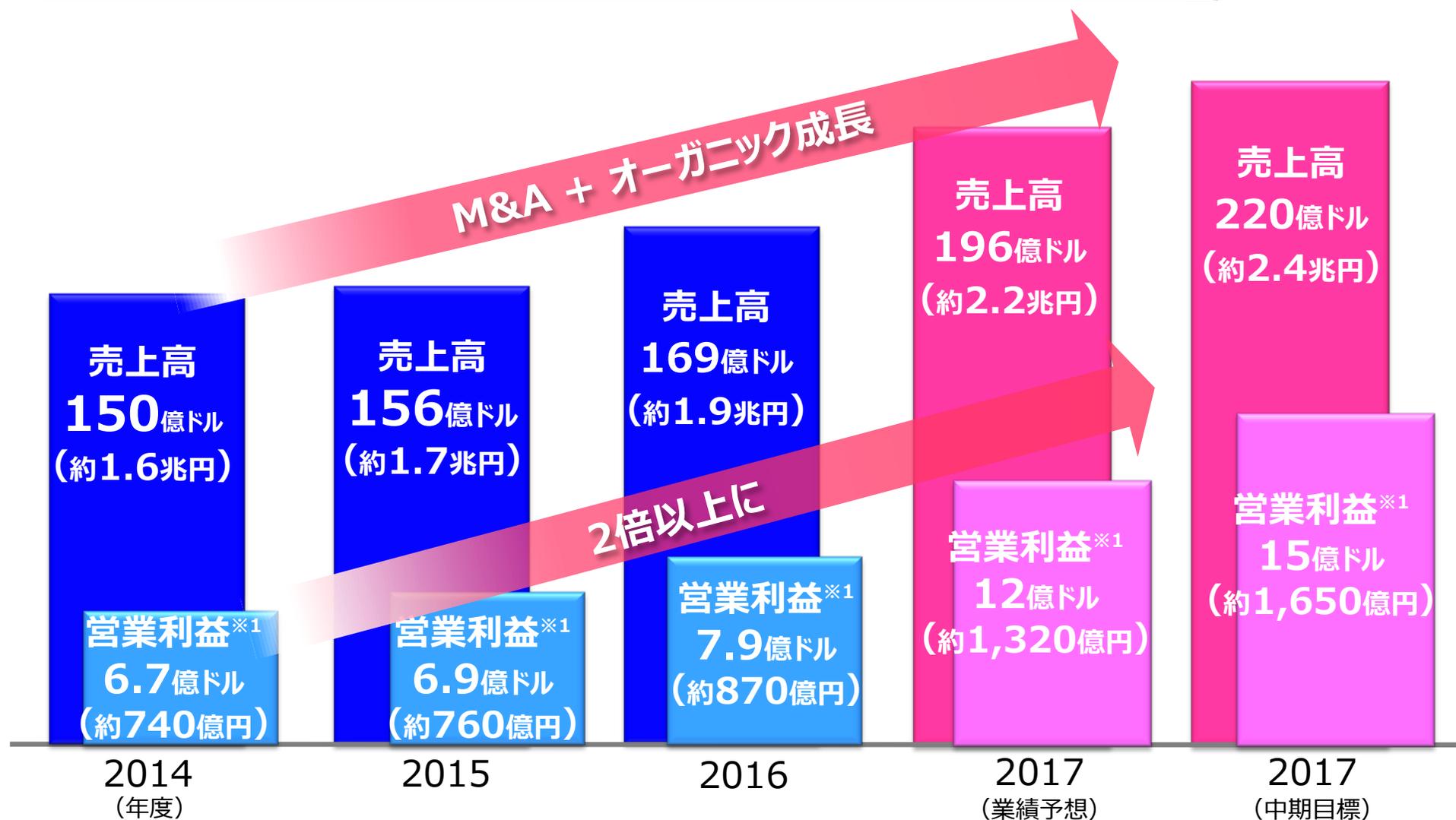
- サービス/プロダクトの強化
- セールス/マーケティングの強化

徹底したコスト効率化

- サービス/オペレーションの効率化/最適化
- 調達コストの削減

グループガバナンス、リスクマネジメントの強化

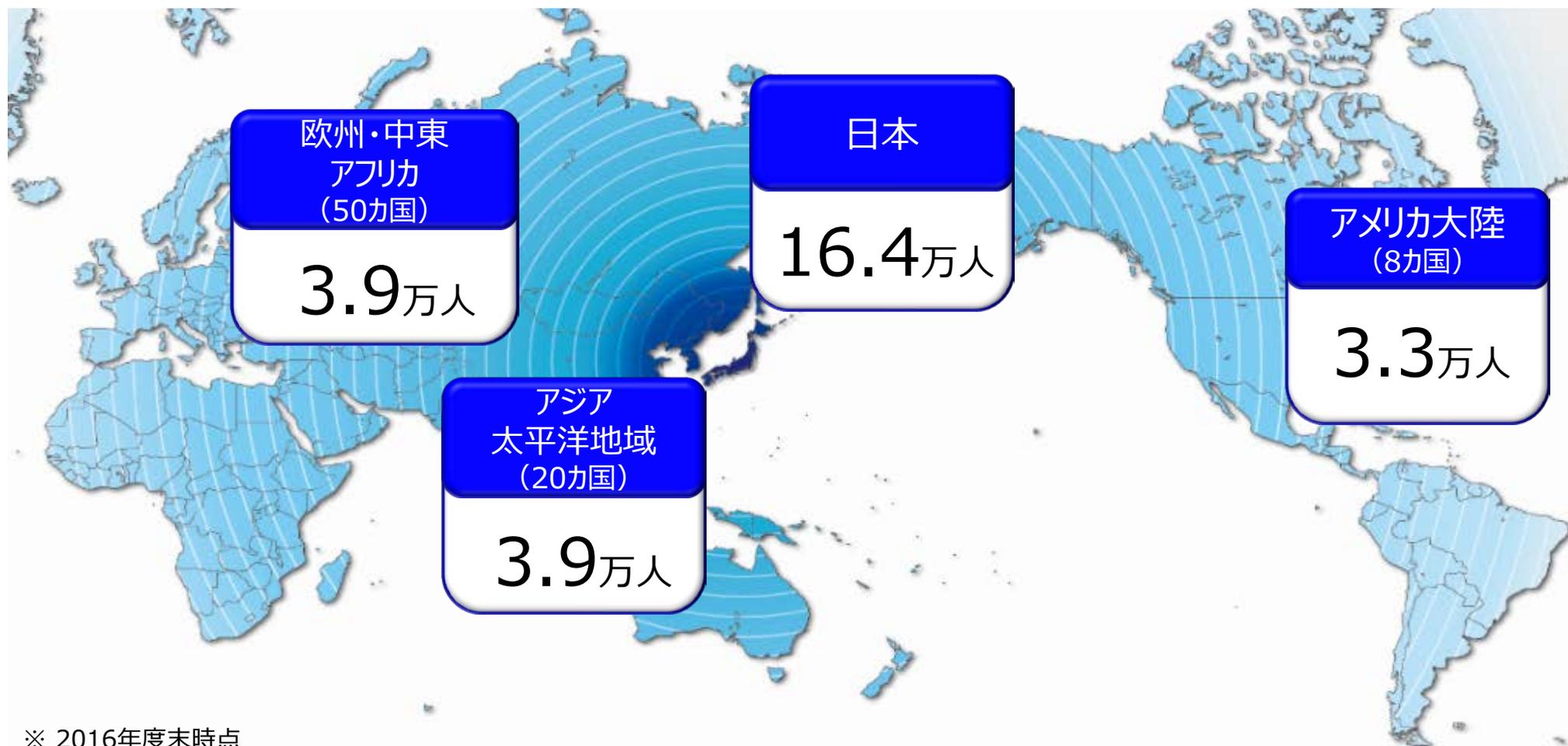
- IT基盤の共通化・高度化
- 財務/オペレーション体制の強化



※1 買収に伴う無形固定資産の償却費等、一時的なコストを除いた営業利益

※2 日本円は110円/ドルのレートで算定

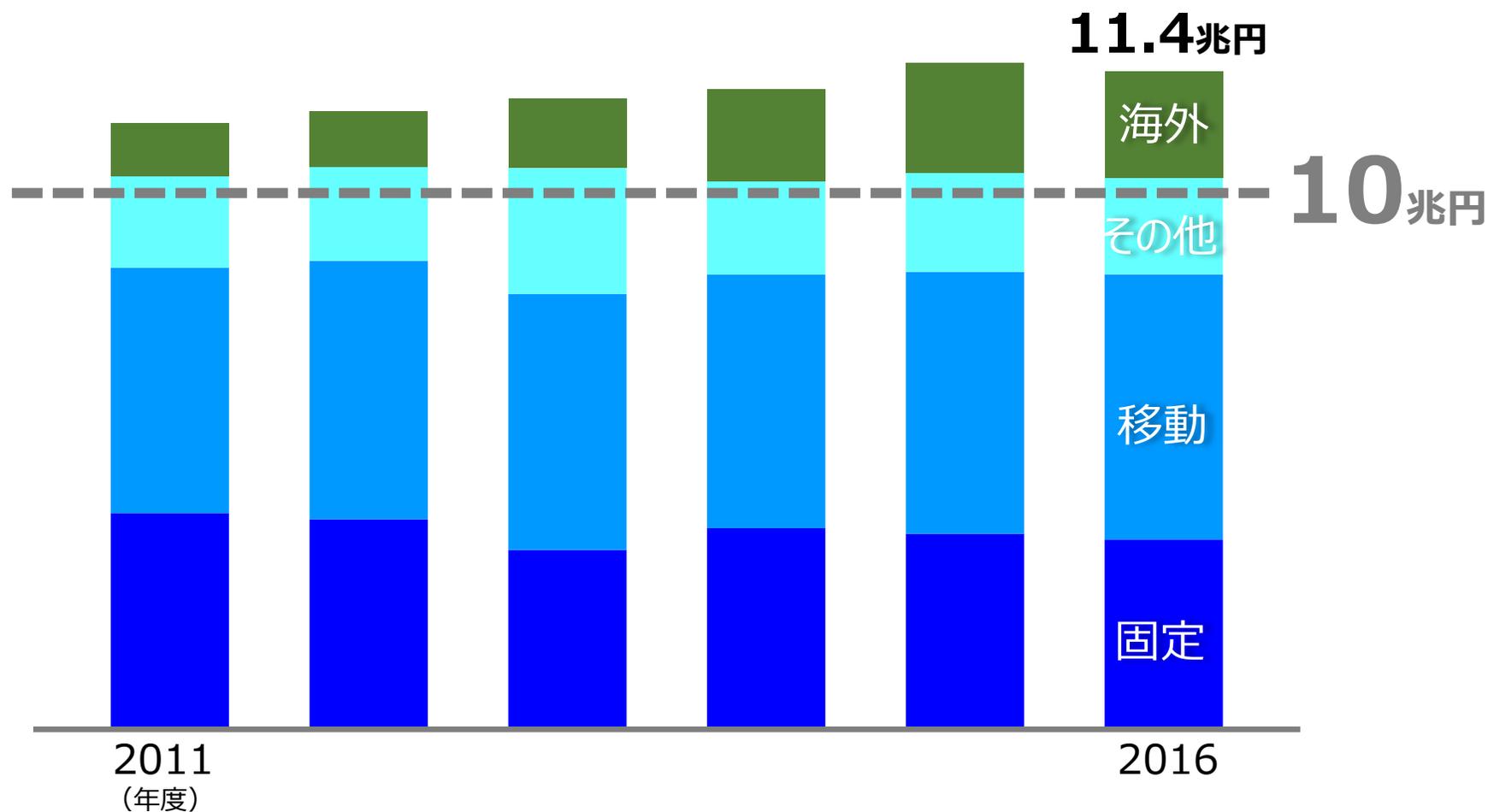
サービス提供：196の国・地域
全従業員の約40%が海外で勤務



※ 2016年度末時点

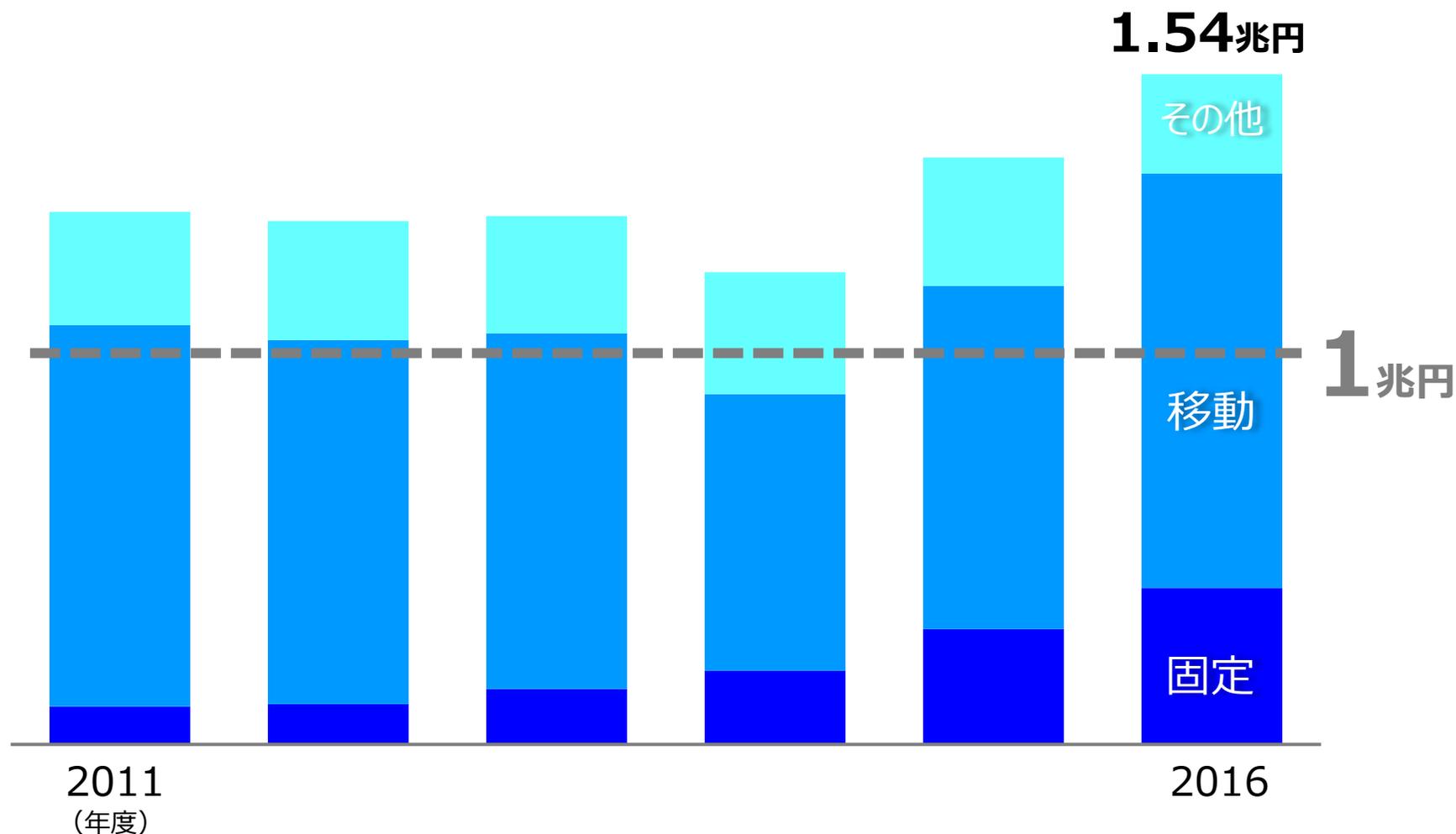
- ・イントロダクション
- ・グローバル・クラウド事業
- ・**国内ネットワーク事業**
- ・2020に向けて
- ・株主還元

安定した10兆円規模の営業収益



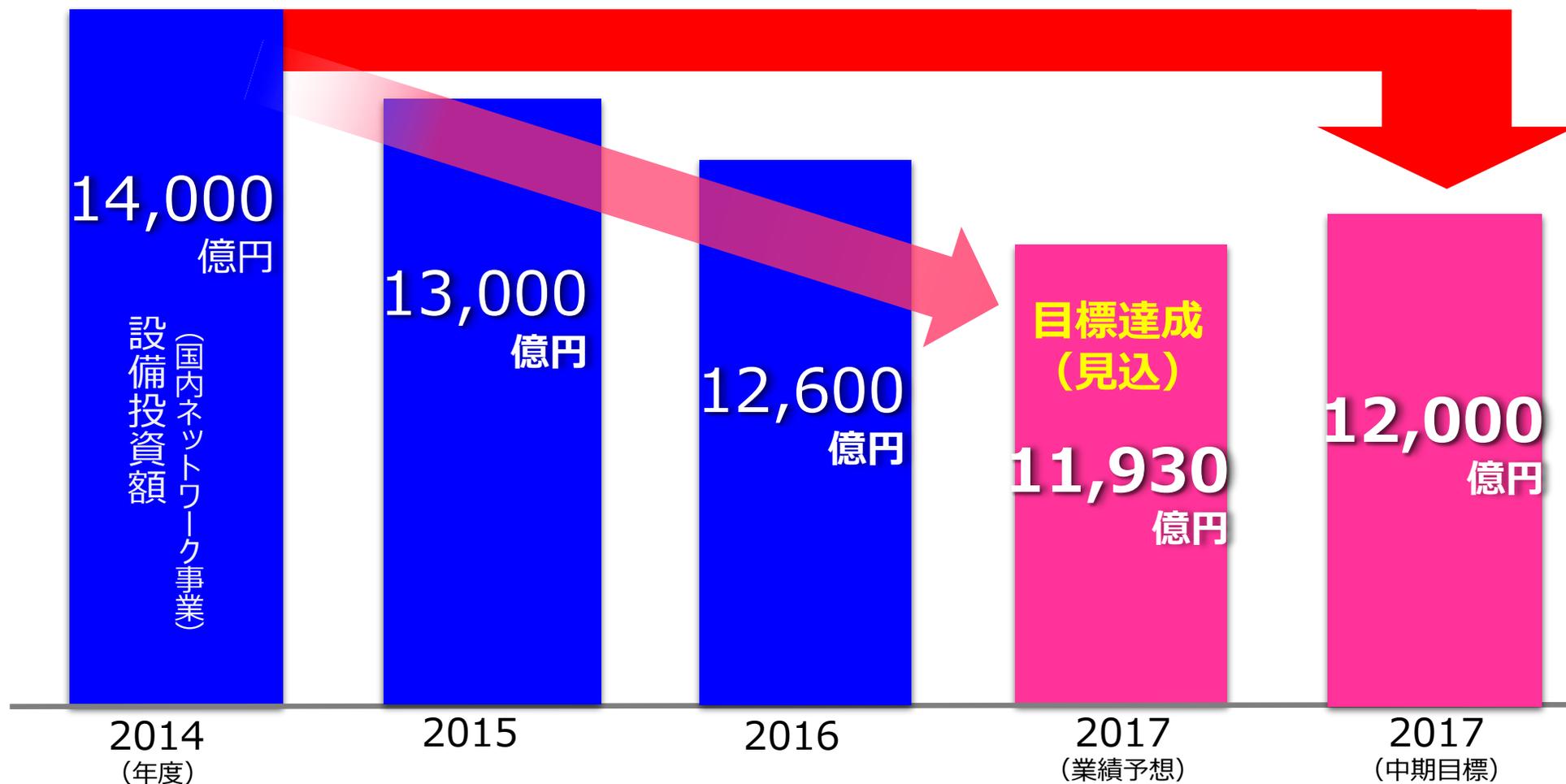
※ 上記グラフはセグメント業績（米国会計基準）を基に作成

1兆円以上の利益創出



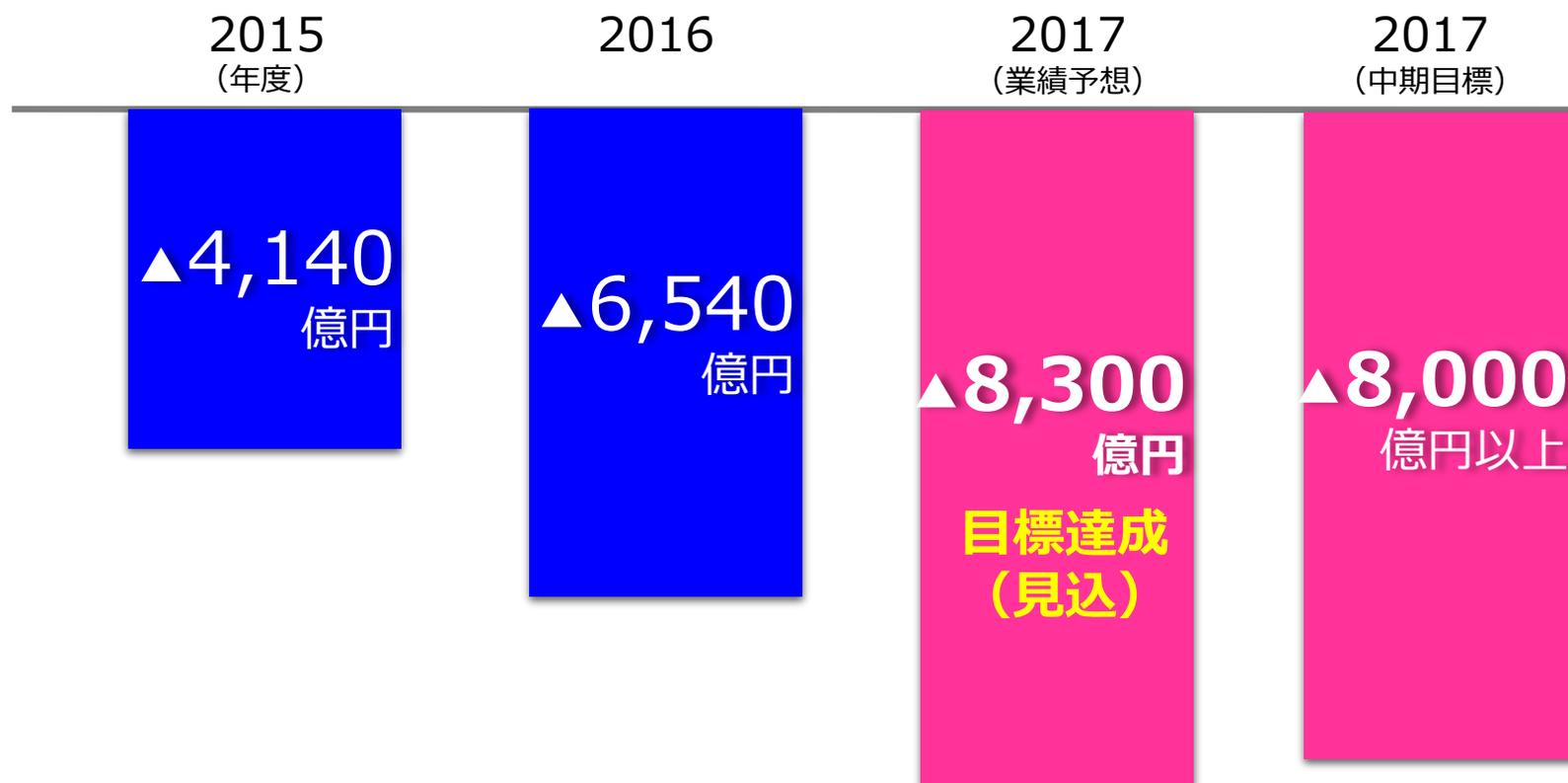
※ 上記グラフはセグメント業績（米国会計基準）を基に作成

国内ネットワーク事業で2,000億円以上削減



※ コミュニケーションズのデータセンター等を除く

固定/移動アクセス系で8,000億円以上削減



※ 減価償却方法の見直し影響を除く

 **NTT東日本**

 **NTT西日本**

光サービス

卸サービス提供

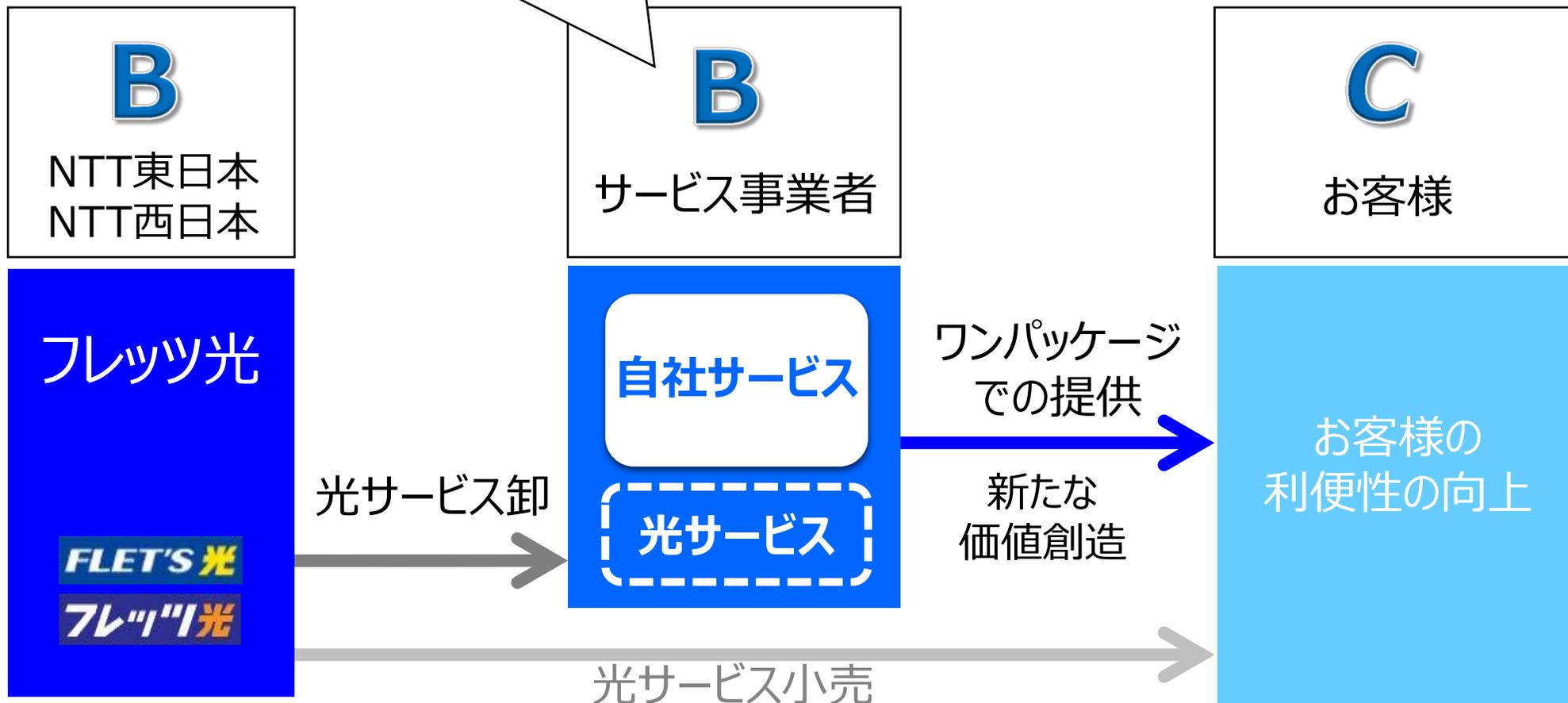
NTT docomo

ドコモ光 × モバイル

「光コラボレーションモデル」

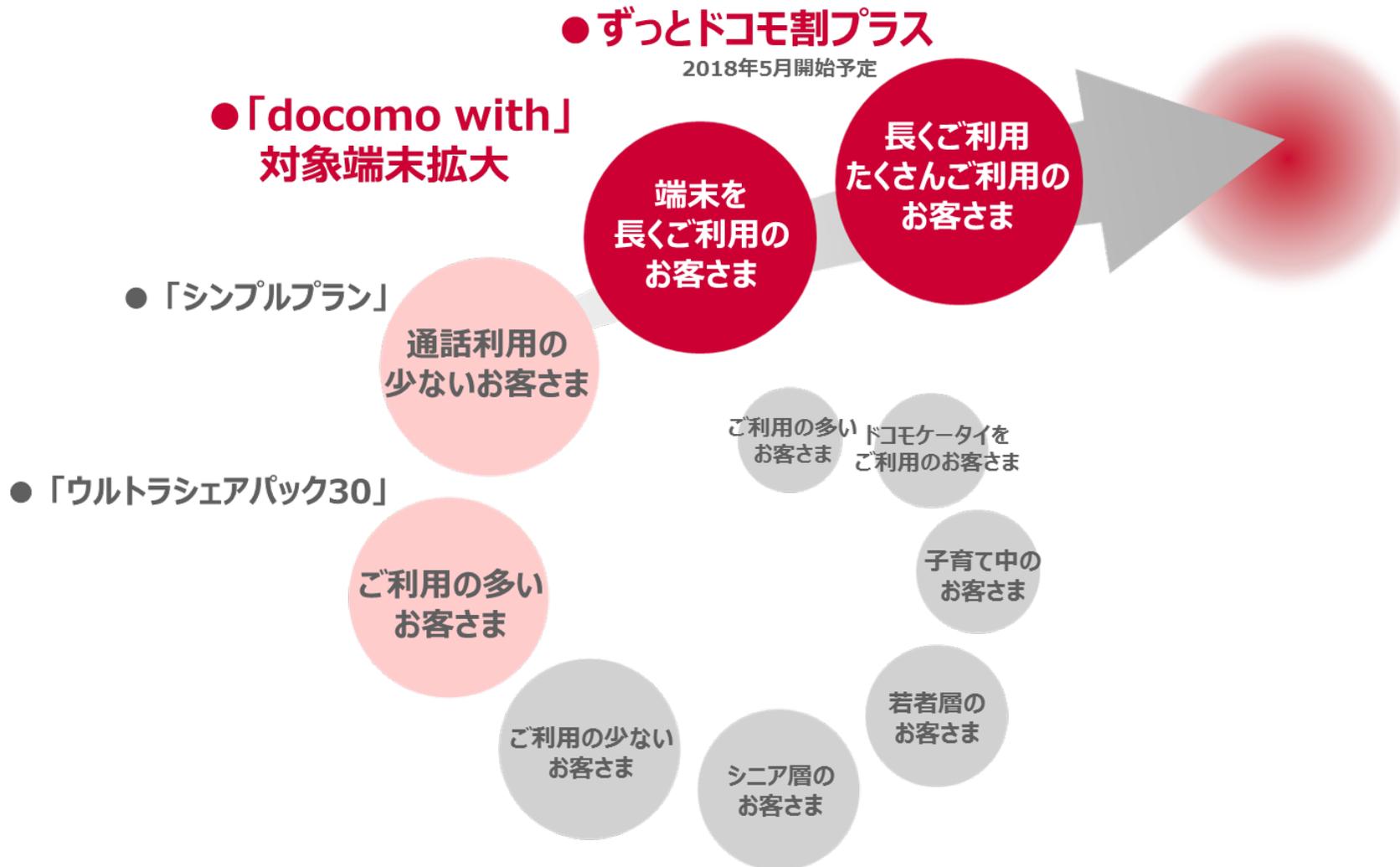
光サービス事業者 約**650社**※

契約数 約**1,020万**契約※



※ 2017年9月末時点

お客様の声にお応えして更に充実

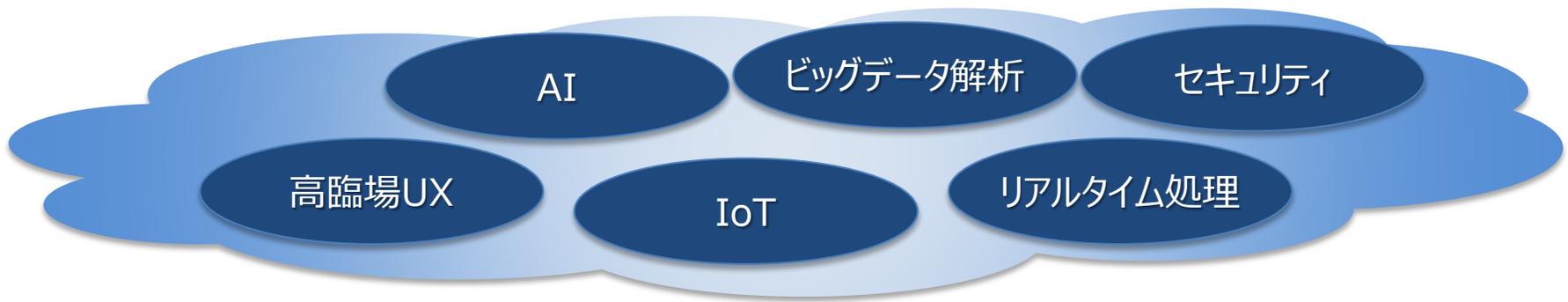


- ・イントロダクション
- ・グローバル・クラウド事業
- ・国内ネットワーク事業
- ・**2020に向けて**
- ・株主還元

コラボレーションによる新たな価値創出

産業

新たな価値

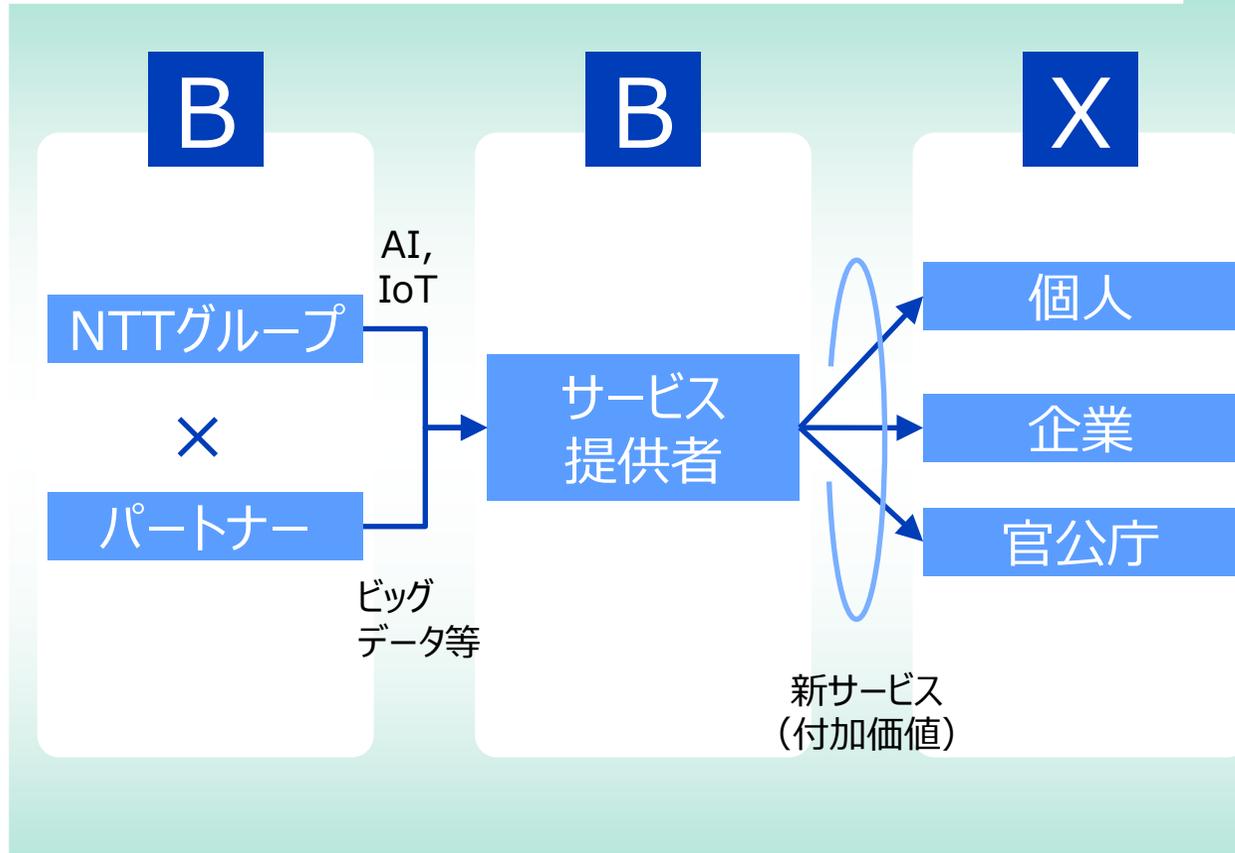


NTTグループの主な取り組み



インタ	松竹	4月	Kirari!を活用し、分身同士の立廻り等、新たな歌舞伎演出を提供
スポーツ	SYNDICATE DANDELION	4月	レース中のドライバーの極限生体情報を計測、パフォーマンスを可視化
スポーツ	ITU ITU WORLD TRIATHLON YOKOHAMA	5月	選手の位置情報ライブトラッキング、配信による新たな観戦体験実証
都市	NIKKEN 日建設計総合研究所 三井不動産	6月	人流・気象等の都市ビッグデータとAIで都市の魅力向上
スポーツ	J LEAGUE (C)1992 K.A.F.C.	7月	新たな観戦体験をもたらす高密度Wi-Fiを活用したスマートスタジアム
航空	TIAT Tokyo International Air Terminal	8月	corevo®を活用し、空港の情報ユニバーサルデザインを高度化
自動車	TOYOTA DENSO intel ERICSSON トヨタIT 開発センター	8月	コネクテッドカーの実現へ、コンソーシアム創設に向けた活動を開始
スポーツ	GAMBA 吹田市 Panasonic	9月	映像ネットサービスを活用し、高臨場感パブリックビューイングを実現
運輸	日本郵船 株式会社 M T I	9月	船舶IoTにエッジコンピューティング等を適用し、運航最適化
ロボット	TOYOTA	9月	生活支援ロボットにcorevo®を活用し、対話によるイベント支援を実現
工場	JSR accenture	9月	corevo®により熟練工の技術を再現、次世代コンビナートスマート化
航空	ANA Combi TORAY	10月	赤ちゃんの心拍数から状態を推定し、快適なフライトへ向けた実証開始
製造	FANUC Rockwell Automation Preferred Networks CISCO	10月	エッジコンピューティング等を取り入れたFIELD systemの商用提供開始
自動車	NoMaps SAPPORO 群馬大学	10月	中心市街地の公道で自動走行を実施、札幌市の一層の発展と飛躍に貢献

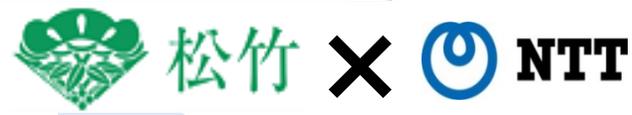
B2B2Xビジネスの拡大



ライフスタイル
変革

社会的課題の
解決

B2B2Xモデルの主な取組み (松竹株式会社)



2017

2016.4
超歌舞伎
Supported by NTT

2016.5
KABUKI LION
ラスベガス公演

2016

2017.3
歌舞伎シアター
バーチャル座 in 熊本

熊本県

NTT西日本

2017年3月11日(土)-12日(日) 熊本県庁地下大会議室

申し込みURL <https://www.ntt-west.co.jp/kabuki/>

2017.4
超歌舞伎
Supported by NTT

ニコニコ超会議2017

4/29(土)-30(日) ニコニコ超会議2017

B2B2Xモデルの主な取組み (ファナック株式会社)



NTTグループ

NTT Data

NTT Communications

NTT

FANUC

ZDT LINK*i* App. App.
FIELD system

製造業のお客様

アプリケーション
ソフトウェアデベロッパ

NTT Data

⋮

ネットワークインテグレーション
パートナー

⋮

FIELD systemは、FANUCの構想の下Cisco systems、Rockwell Automation、Preferred Networks、NTT-Gと共同で開発した製造業向けIoTシステムです。

建設現場における、土・機械・材料など、あらゆるデータをつなぐ**新プラットフォーム**を提供

安全で生産性の高い未来の現場を実現します。



... 建設現場に関わる
様々なお客様

applications

建設生産プロセス
可視化プラットフォーム
“ランドログ”

LANDLOG

KOMATSU
OPTIM®

SAP
NTT docomo



建設機械
の情報



土砂
の情報



地形
の情報



作業員
の情報



ダンプ
の情報



気象関連
の情報



船舶の運行最適化

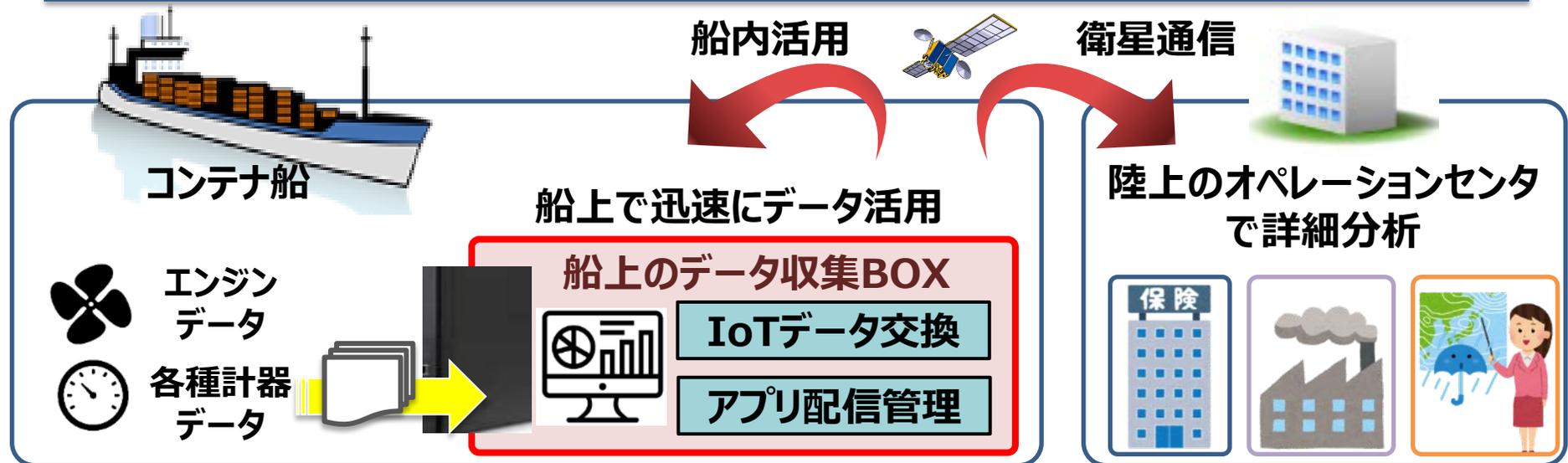


運用の負荷軽減



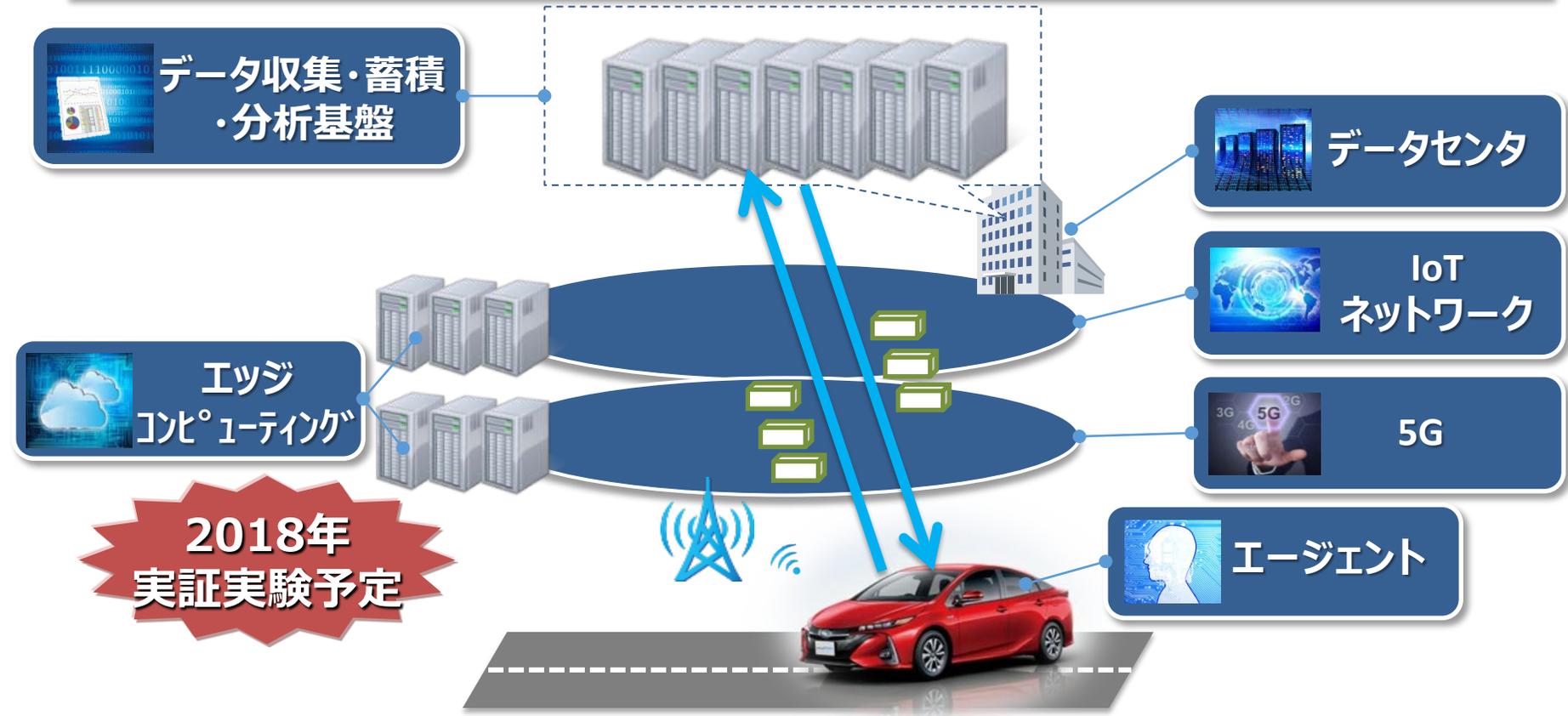
環境にやさしい船舶

船舶IoTプラットフォームの共同開発



TOYOTA × **NTTグループ**
自動車に関する技術 × ICTに関する技術

トヨタとNTTは、コネクティッドカー分野での技術開発・技術検証 及び それらの標準化を目的に協業を推進

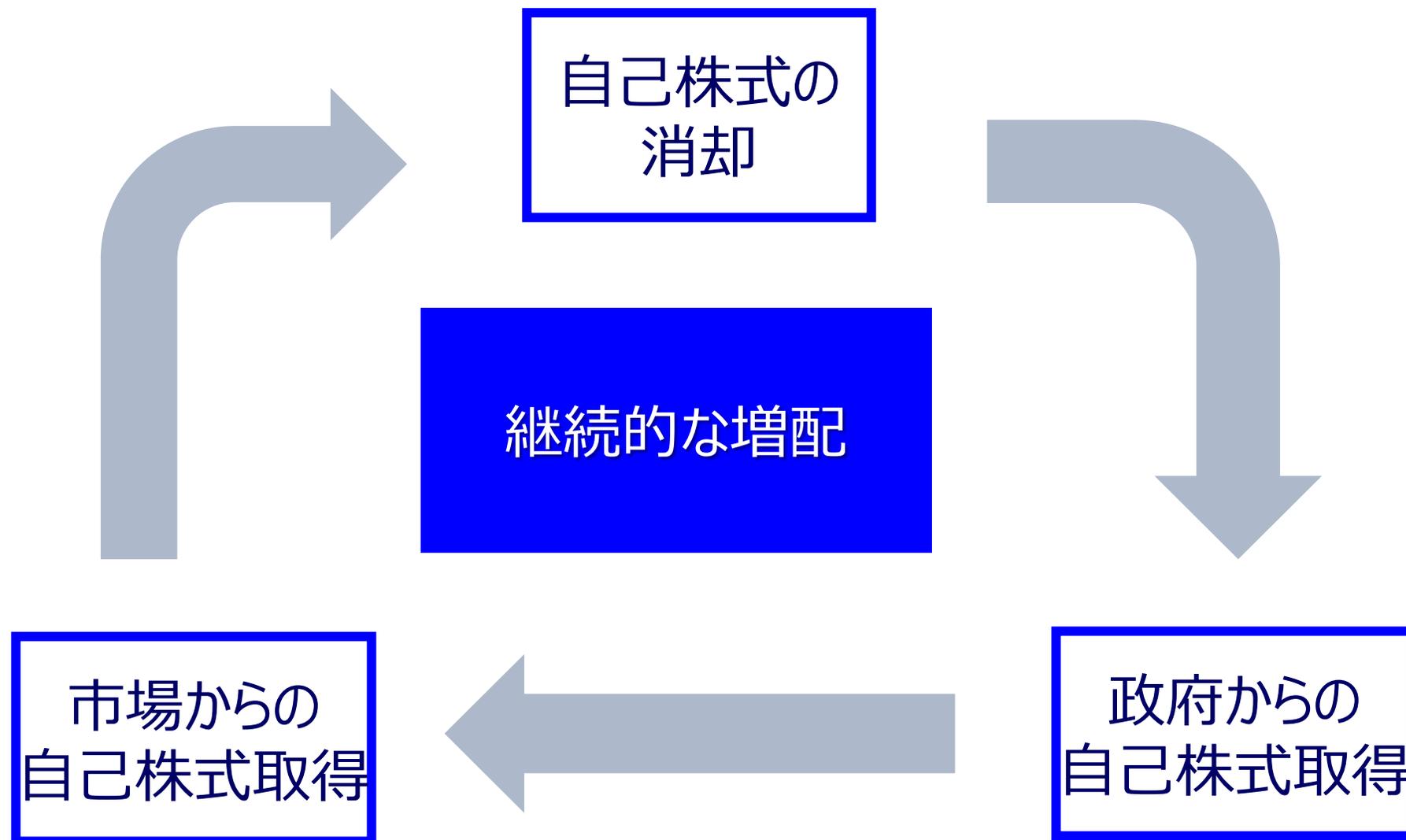


社会的課題の克服×産業競争力の強化

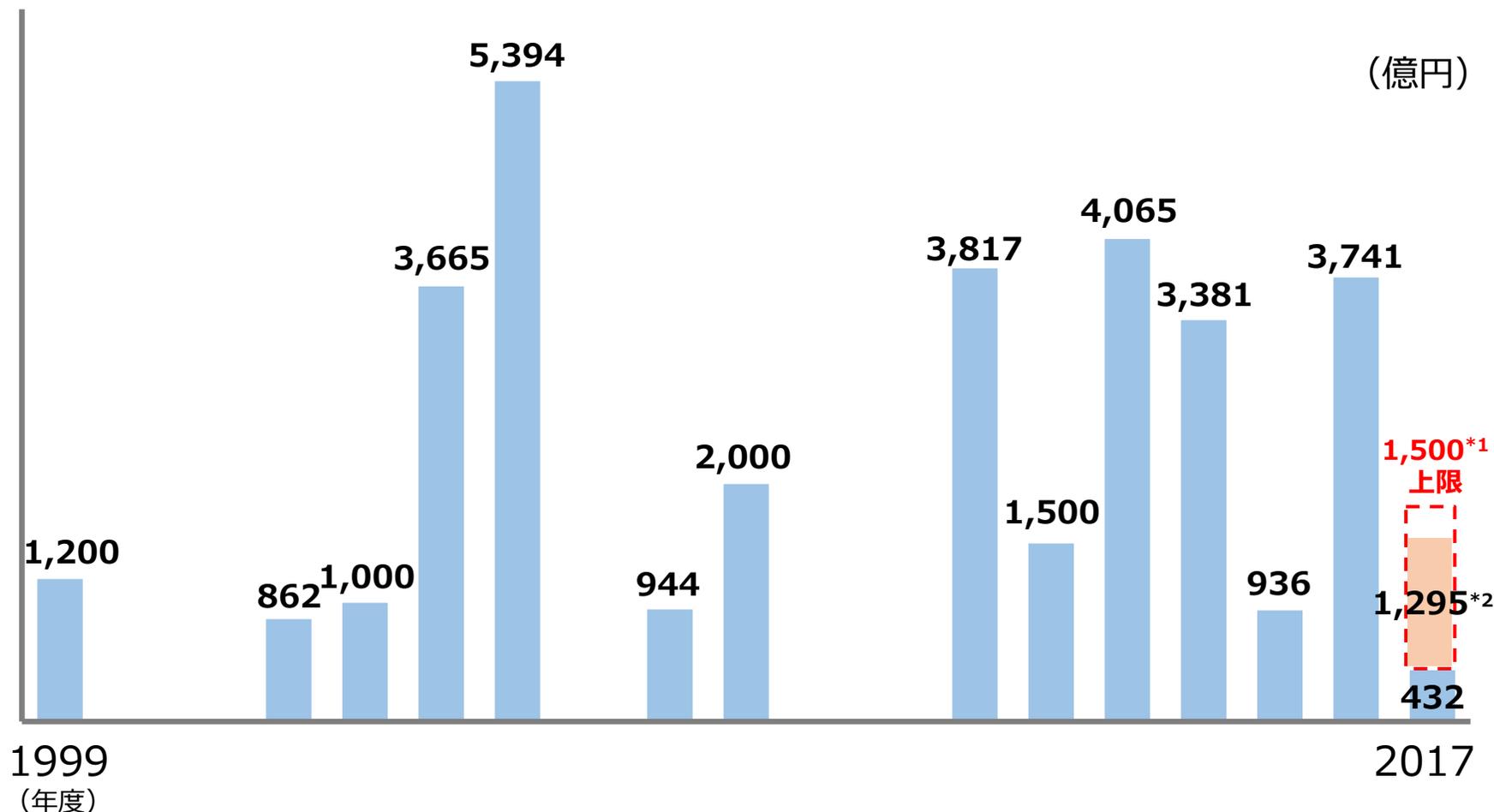
製造、自動車、医療、地方自治体、
etc.・・・

オープン & コラボレーション

- ・イントロダクション
- ・グローバル・クラウド事業
- ・国内ネットワーク事業
- ・2020に向けて
- ・**株主還元**



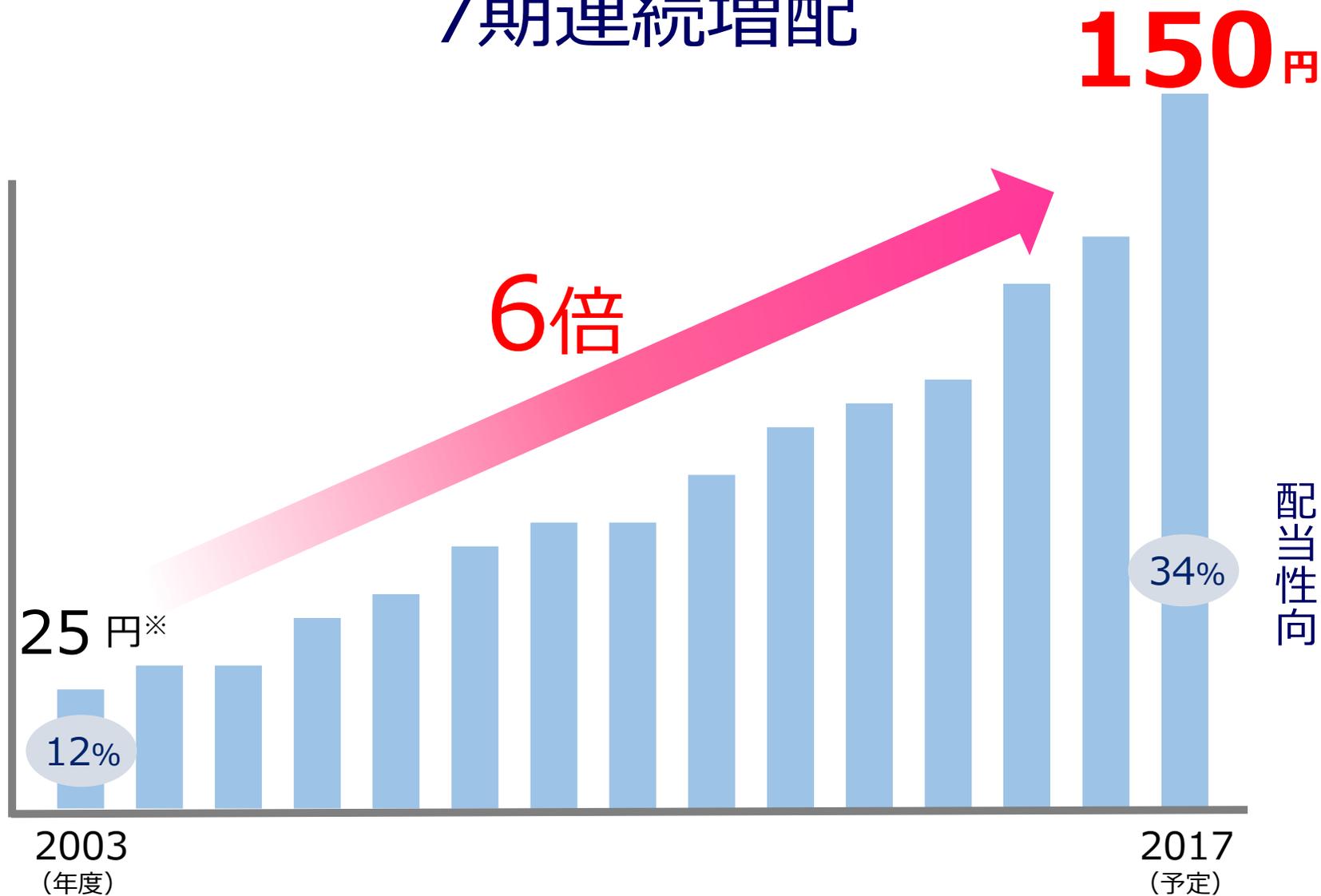
累計3.4兆円の自己株式取得



*1 2017年9月25日に市場から1,500億円（上限）の取得を決議/取得期間：2017年9月26日～2018年3月31日

*2 2017年11月30日時点

7期連続増配



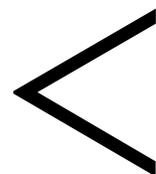
高い配当利回り

日本国債10年利回り

0.04%^{※1}

東証1部平均
配当利回り

1.5%^{※2}



NTT株
配当利回り^{※3}
2.6%

※1 財務省公表「国債金利情報」（2017年11月30日）を基に算出

※2 2017年11月30日時点の株価情報を基に算出

※3 数値は2017年5月15日公表の業績予想ベース、株価は2017年11月30日時点の終値（5,879円）を基に算出



Next Value Partner

for

Transformation

of Business models and Lifestyle

by

Trusted Solutions

*of Global, Secure, End-to-end,
and Full-line ICT services*